

手塚たかひろ

議会報告

NO 9 2013年7月10日

連絡先 枚方市禁野本町 1-5-15 106

Tel・Fax 072 - 849-1545

自宅 枚方市宮之下町 13-12

携帯 080-1509-0706

ブログ

<http://ameblo.jp/shiminnokai-tezuka-t/>



五月十四日から十六日 臨時議会開催
今年度の議長・副議長や各議員の所属常任
委員会を決めるために開かれた。私は、二年
続けて厚生常任委員となった。
厚生常任委員会は、福祉・医療・清掃など
市民生活に密着した委員会。必要なら必要
な福祉の保障の実現を目指して市民生活の向
上に貢献したい。また、北河内四市リサイク
ル施設協議会の議員に二年続けて任命され
た。プラスチック・ゴミ処理施設「かざぐるま」
の運営に関する議会。枚方市、寝屋川市、交
野市、四条畷市から構成されている。

新消防本部庁舎建設について質問

新消防本部庁舎の建設やシステム整備などの概算事業費が、当初の35億7200万円から41億2600万円に5億5400万円と大幅増となり、枚方寝屋川消防組合に対する負担金として1875万円が補正計上された。

質問 庁舎の建設費は、11億7000万円から15億5300万円に3億8300万円30%を超える大幅増額。当初の概算が大変荒っぽいのでは。増額の経過と増額の理由は。

回答 日影規制や住民要望などで建物の高さが変わるなどして、面積が430㎡も増えた

要望 日影規制などは分かっていたはず。大幅な増額となった新消防庁舎建設は消防組合の事業だが、財源はすべて税金。市として必要な関与を行い、きちんとチェックすること。

一般質問を行う

5月14日の全議員協議会で、第2清掃工場談合事件について枚方市の総括が報告された。

前市長の有罪が2月に確定し、私たちの住民訴訟も「前市長の談合関与を認め、談合により約3億円の損害を枚方市が被った。大林組が違約金としてすでに5億8000万円支払っているから、損害賠償の必要はない」との決着を受けて、市が総括を報告したもの。判決を踏まえて、「前市長の談合関与を認め、談合による3億円の損害も認め、前市長に談合に関与した2期目3期目の退職金約5200万円の返還請求をする」が、前副市長の無罪が確定したので「行政のプロセスに談合はなかった」と組織の問題を不問にする不十分な総括。

6月10日～24日 6月議会が開催された。26人が一般質問を行った。私は引き続き最後から2番目、私ともう一人の議員のみ順番が最後と最後から2番目と決まっている。会派優先の悪しき非民主的慣例だ。4人が市の総括について質問をした。なかには、前市長は赤字を克服した。退職金の返還請求は見送ってもよいのではなど、前市長を事実上擁護する議員もおられた。

私は、①談合問題の総括 ②原発事故から市民の命と生活を守る ③生活保護 について質問した。

要旨は、裏面に